

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390900138
事業所名	グループホームたのしい家金山

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入し、町内会長や民生委員、町内だよりから情報を得て清掃活動に入居者と共に参加したり、近隣の市営住宅で行われるサロンやイベントに参加し地域交流を深めている。パイオリン演奏や歌、踊り、傾聴ボランティアなどの地域ボランティアによる定期的な訪問があり、地域の方の参加もある。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	家族代表や町内会長、民生委員、保健委員、いきいき支援センター、事業所職員の参加を得て、2ヶ月に1回開催している。事業所の運営や活動状態の報告、事故報告を行い、参加者から出された意見や要望はその場で話し合ったり、職員間で話し合いサービス向上に活かしている。平成30年度6月からは、身体拘束適正化検討委員会も同時に行っている。参加案内や議事録は家族に送付している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	更新手続き代行やイベント案内、事業報告等で、月1回は定期的に担当窓口を訪れている。運営上の相談をし、指導やアドバイスを受けたり、情報収集を行う等協力関係を深めている。市で開催される、認知症家族会で講演をしている。研修会にも参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	入居者からは日々の生活の中で意向や要望を聞いたり、汲み取っている。家族からは面会や行事の時、運営推進会議等で意見や要望を聞き、その場で話し合ったり、職員会議で話し合い運営に反映させている。面会のない人には電話で様子を話したり意見を聞いている。ご意見箱を設置している。毎月の写真入りお便りは家族に安心を届けている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	